

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 人事管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	人事課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	通常	0	0	73,839		平成28年度	-
							平成29年度	-
							平成30年度	-
							平成31年度	-
						平成32年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,106	
本年度当初査定額	3,106	87,859

財源内訳	諸収入						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						3,106	△3,106
本年度当初査定額	3,106						0	84,753

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 職員の採用、昇任試験の実施、臨時職員の雇用など人事管理に関する事務全般を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標管理や職場面接などを徹底し、職員の人材育成、能力開発を行います 必要な臨時職員を雇用します。 職員採用試験及び昇任試験を実施します。 職員の服務管理を行います。 	<p>(事業の目的) 適正な人事給与制度の構築を図るとともに、公正な職員採用事務や昇任試験等を実施し、組織の活性化や職員の能力開発、意欲の高揚を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 優秀な職員の採用、人材の育成、適正な職員配置、職場の活性化等が図られ、ひいては市民サービスの向上につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 行政課題の多様化や、病気休職者の増加等により、臨時職員の配置が不可欠となっているため、補佐員賃金が増加する傾向にあります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市長部局において雇用する臨時職員の内、一般事務員及び用務員については、原則として総務課において一元管理するため、各課からの要望を精査し、人工の変更を行っています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	153	230	△77
04	10,863	10,669	194
05	23	23	0
07	68,519	68,638	△119
08	400	500	△100
09	79	102	△23
11	716	483	233
13	2,242	2,133	109

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	05	04	01	50	13	雇用保険料	3,106	3,106	3,151	△45

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 人事管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	人事課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	4,864	4,618	246

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							△3,106	84,753	△3,151	87,904